

隔離栽培や
高設栽培に最適！

タンクミックス[®] TANK MIX SERIES シリーズ

〈2種類の肥料を1つのタンクに溶かして使用します〉

新発売



タンクミックス[®] SA
10Kgポリ袋入り
農林水産省登録 生第106045号



タンクミックス[®] B
20Kg/バッグインボックス入り
農林水産省登録 生第91400号

果菜類の夏季栽培に最適

タンクミックス[®] SA & タンクミックス[®] B

果菜類、花き類の
隔離栽培に最適

タンクミックス[®] A & タンクミックス[®] B



タンクミックス[®] A
10Kgポリ袋入り
農林水産省登録 生第93005号



タンクミックス[®] B
20Kg/バッグインボックス入り
農林水産省登録 生第91400号



タンクミックス[®] F
11Kgポリ袋入り
農林水産省登録 生第93006号



タンクミックス[®] B
20Kg/バッグインボックス入り
農林水産省登録 生第91400号

イチゴ高設栽培に最適

タンクミックス[®] F & タンクミックス[®] B

● 成分組成

製品名	性状	包装 (kg)	保証成分(%)								配合成分(%)				
			窒素			りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	石灰
			TN	AN	NN	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	MnO	B ₂ O ₃	Fe	Cu	Zn	Mo	CaO
タンクミックス [®] SA	粉体	10	9.0	—	8.2	12.0	36.0	—	0.180	0.180	0.20	0.003	0.009	0.003	—
タンクミックス [®] A	粉体	10	10.0	1.0	8.0	13.0	33.0	—	0.18	0.18	0.20	0.003	0.009	0.003	—
タンクミックス [®] F	粉体	11	10.0	1.1	7.6	17.0	32.0	—	0.30	0.15	0.40	0.004	0.012	0.010	—
タンクミックス [®] B	液体	20	8.0	—	8.0	—	2.0	3.5	—	—	—	—	—	—	11.0

タンクミックス® TANK MIX SERIES

〈2種類の肥料を1つのタンクに溶かして使用します〉

特 長

1つのタンクで生育に必要な養分をバランスよく配合!
硝酸性窒素割合、石灰・苦土含量が高く、隔離栽培に適した肥料です。

タンクミックス®SA & タンクミックス®B

- SA&Bは、アンモニア性窒素を含まず、高温下で発生しやすい果菜類の尻腐れ症や花き類のチップバーンなどの生理障害を抑え、安定した栽培が期待できます。

タンクミックス®A & タンクミックス®B

- OATハウスシリーズA処方に類似した肥料組成で、多くの作物に広く使用できる汎用型処方です。

タンクミックス®F & タンクミックス®B

- リン酸、微量元素を多量に含み、イチゴ高設栽培に適した処方です。
- 培地の種類にかかわらず(ロックウール)すべてのイチゴ高設栽培で利用できます。

濃厚原液の作り方と使用方法

● 濃厚原液の作り方

タンクミックス®SA&B、タンクミックス®A&Bの場合

(1セットで200ℓの濃厚原液ができます)

タンクミックス®SA、あるいはタンクミックス®A10kg(1袋)を約150ℓの水に入れ、よく攪拌します。完全に溶けてからタンクミックス®B20kg(1箱)を加え、最後に水を加えて200ℓにします。

タンクミックス®F&B

(1セットで100ℓの濃厚原液ができます)

タンクミックス®F11kg(1袋)を約70ℓの水に入れ、よく攪拌します。完全に溶けてからタンクミックス®B20kg(1箱)を加え、最後に水を加えて100ℓにします。



● 使用方法

調製した濃厚原液を適宜希釈して使用してください。施用量、希釈倍率、施肥回数(間隔)は作物の生育状況に応じて加減してください。

各種成分表

● タンクミックス®シリーズ1セット中の成分量

製 品 名	処方名	液量 (L)	保証成分より算出した成分量 (g)								配合成分より算出した成分量 (g)				
			窒 素			りん酸	加里	苦 土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜 鉛	モリブデン	石 灰
			TN	AN	NN	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	MnO	B ₂ O ₃	Fe	Cu	Zn	Mo	CaO
タンクミックス®	SA&B	200	2,500	—	2,420	1,200	4,000	700	18.0	18.0	20.0	0.3	0.9	0.3	2,200
	A&B	200	2,600	100	2,400	1,300	3,700	700	18.0	18.0	20.0	0.3	0.9	0.3	2,200
	F&B	100	2,700	121	2,436	1,870	3,920	700	33.0	16.5	44.0	0.4	1.3	1.1	2,200

● 全窒素を100とした場合の処方比較

処 方 名	窒素全量を100とした場合の各成分の割合 (%)												
	窒 素			りん酸	加里	苦 土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	石 灰
	TN	AN	NN	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	MnO	B ₂ O ₃	Fe	Cu	Zn	Mo	CaO
タンクミックス®SA&B	100	—	97	48	160	28	0.72	0.72	0.80	0.01	0.04	0.01	88
タンクミックス®A&B	100	4	92	50	142	27	0.69	0.69	0.77	0.01	0.03	0.01	85
タンクミックス®F&B	100	4	90	69	145	26	1.22	0.61	1.63	0.01	0.05	0.04	81
ハウスA処方(養液栽培処方)	100	9	90	46	156	23	0.58	0.58	1.04	0.01	0.03	0.01	88
養液土耕1号	100	—	57	53	113	7	0.67	0.67	1.33	—	—	—	40

△ 使用上・保管上の注意

1. アルカリ性資材とは混用しないでください。
2. 肥料以外の用途には使用しないでください。
3. 幼児等の手の届かない場所に保管してください。
4. 開封したまま放置すると吸湿しますので、袋の口を密封してください。
5. 直射日光をさけ、冷暗所で荷崩れが起こらないように保管してください。
6. 使用後は洗眼やうがいをし、皮ふに付着した場合は洗い流してください。
7. 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
8. 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
9. 石灰硫黄合剤と混合すると、有毒なガスが発生するおそれがあり、危険です。必ず混用しないでください。
10. 空袋・空容器は圃場に放置せず、適切に処理してください。

取り扱い

OAT アグリオ株式会社
<https://www.oat-agrio.co.jp/>
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター：☎ 0120-210-928 (9:00~12:00、13:00~17:00 土・日・祝日をのぞく)

2012GFG